市民活動支援スペース計画に係る説明会

平成30年 5月19日(土) 午前10時 開始 全日警ホール(市川市八幡市民会館) 街づくり部 新庁舎建設課

次 第

- 1. 開会
- 2. 新第1庁舎 市民活動支援スペースについて
- 3. 質疑応答
- 4. 閉会

新第1庁舎市民活動支援スペースについて

■配置計画の見直し

市民活動支援スペースは、多様な市民活動を支え、市民同士の交流を促す拠点施設として、 新第1庁舎に配置が計画されています。過去3ヵ年にわたる市民ワークショップによって 各機能の使い方がまとまり、市民による運営を目指すこととなりました。

今回、平成26年度の基本設計時に比べ、福祉や子ども関係などのサービス拡充に伴う人員増が生じ、これに対応するために執務エリア及び配置の一部見直しを行いました。

市民活動支援スペースに関しては、必要なボリュームを見込んだうえで、市民による運営 の負担軽減等を行うためレイアウトを整理し、主に2階へ集約したものです。

●見直しに際して注意した点

①市民による運営の負担軽減

市民団体による運営を行うにあたり、エリアが分散していることによる懸案事項であった市民への案内 やフロアの連携の負担が軽減できるようにします。また、各階に配置が必要であった人員をワンフロアに集 約することで、少人数でも効率的な運営が可能になります。

②市民動線の利便性向上

2~4 階に分散していた市民活動支援スペースの機能を維持しながら、主に低層階である 2 階に集約することで、来庁者の利便性を向上させることを目指します。

③セキュリティ対策

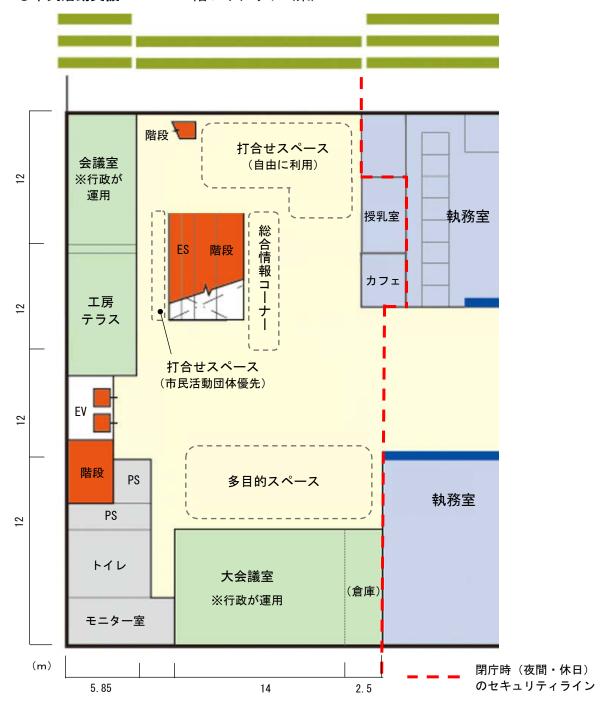
閉庁時(夜間休日)に開放するエリアを2階に限定することにより、建物自体のセキュリティ・トラブル 対応への負担を軽減させます。

機能	配置階	
	平成 28 年度時点	見直し後
カフェ	2階	2階
キッズスペース	2階	(建物内)
打合せスペース	2・3・4階	2階
多目的スペース	3階	2階
会議室・大会議室	2・3階	2階
工房テラス	3階	2階
総合情報コーナー		2階
市政情報センター	4 階	3 階
図書レファレンス		-

平成28年5月19日 市川市 街づくり部 新庁舎建設課

資料 1

●市民活動支援スペース 2 階レイアウト (案)



■平成30年度以降の流れ(予定)

平成 30 年度

市民がどのような運営業務を担うことができるか検討し、運営組織の 母体づくりを行います。

平成 31 年度

運営組織となる市民団体に委託する業務の内容を確定します。 運営組織の構成員を定め、必要に応じて法人化等の手続きを行います。

平成 32 年度

新第1庁舎のオープンにあわせて運営を開始します。

市川市新第1庁舎 各階レイアウト

■敷地概要

所在地: 市川市八幡1丁目1番1号地名地番: 市川市八幡1丁目542番2外

敷地面積 : 約7,600㎡用途地域 : 商業地域

■建築概要

規模 : 地下1階、地上7階、塔屋1階構造形式 : 免震構造 S造(一部RC造、SRC造)

建築面積 : 約5,700㎡ 最高高さ : 33.5m

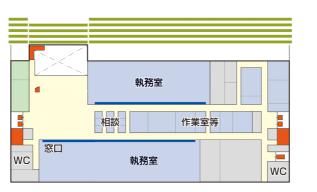
延床面積 : 約30,700㎡

■配置部署等(予定)

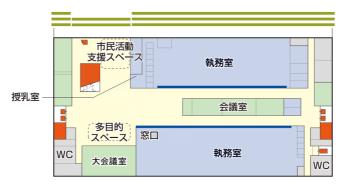
7階	傍聴席 / 機械室 等	
6階	議会関係諸室 / 議会事務局	
5階	委員会室 / 書庫 等	
4階	市長·副市長関係諸室 窓口·執務室:危機管理室/総務部/企画部/財政部/ 選挙管理委員会事務局	
3階	窓口·執務室:総務部/企画部/福祉部/文化スポーツ部/ 市民部/経済部/保健部/監査委員会事務局/ 農業委員会事務局	
2階	窓口・執務室:財政部(固定資産税課、納税・債権管理課、 市民税課) 市民部(ボランティア・NPO課) こども政策部(子育て支援課、こども福祉課、 こども入園課、こども施設運営課、こども施設 計画課) 福祉部(生活支援課)	
1階	窓口·執務室:市民部(市民課、国民年金課) 福祉部(障害者支援課、介護福祉課) 保健部(国民健康保険課)	
地下1階	駐車場 約130台(うち一般向け 約110台)	

凡例

: 執務エリア: 議会エリア: 共用部: 会議室エリア: 便利施設: その他: 縦導線(EV・ESL・階段)



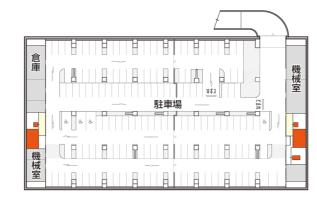
■ 3 階平面



■ 2階平面



■1階平面



■地下1階平面



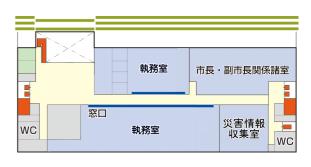
■ 7階平面



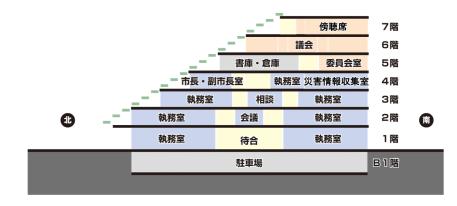
■ 6 階平面



■ 5 階平面



■ 4階平面



■断面構成